

# 岩手県

定 数： 3 名

立候補者数： 4 名



氏名 佐藤 英雄

都道府県士会 岩手県

年齢 54

勤務先名称 いわてリハビリテーションセンター



氏名 武田 浩二

都道府県士会 岩手県

年齢 50

勤務先名称 盛岡つなぎ温泉病院

### 協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- 1997年 岩手県理学療法士会学術局研修部員
- 2001年 同 学会運営部長
- 2004年 同 専門領域研究部長
- 2015年 岩手県理学療法士会理事（業務管理担当）
- 2016年 同 業務執行理事兼業務管理担当理事
- 日本理学療法士協会代議員
- 2018年 岩手県理学療法士会副会長兼業務執行理事（業務管理担当）
- 2019年 東北ブロック協議会理事
- 2022年 岩手県理学療法士会副会長兼業務執行理事（職能担当）

生産年齢人口の減少が進む中、国が謳う「社会的包摂」を本当の意味で実現する社会にするためには、理学療法士の力が不可欠である。

その中で、30歳代以下の中堅・若手が7割を超える理学療法士においては、若手の教育・人材育成により理学療法の質を維持し高める取り組みと、その技術を社会に解き放つ地域リハビリテーションの取り組みが、未来への発展のために重要な2本柱である。このことが職域の保持・拡大につながるものであり、教育と管理、職能、社会貢献の連動が重要である。

協会代議員として協会の理念と方針、事業の実践を見つめ関わりながら協会事業と士会活動をリンクさせ、上記の考え方を形にし、多くの若い理学療法士が成長し次代を担う人材となれるよう、自分の力を発揮したいと考える。

### 協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- 2007年 岩手県理学療法士会 社会局担当理事
- 2013年 岩手県理学療法士会 社会活動事業局長
- 2015年 岩手県理学療法士会 地域支援担当兼任業務執行理事
- 2019年 岩手県理学療法士会 副会長
- 2019年 岩手県理学療法士会 社会貢献系業務執行理事
- 2019年 岩手県理学療法士会 地域包括ケアシステム委員会委員長
- 2023年 岩手県理学療法士会 常務理事

県士会理事の在り方として、理学療法士が有する知識や技術を社会に還元し、人々の支えになれる様な活動や企画が必要であると感じ、これまで取り組んできました。

今後も、より社会活動の充実化や人材育成が活動の主軸になると考えています。私達の活動は対象者への専門的な治療・支援と同様に公益性が求められており、その成果をより確実なものにしていかなければなりません。また、私達の職域の広さ・専門性・存在価値を、広く国民や各自治体に理解して頂けるような活動が必要であると感じています。その想いをより現実化する事を目標に引き続き日本理学療法士会代議員に立候補致します。



氏名 及川 龍彦

都道府県士会 岩手県

年齢 52

勤務先名称 岩手リハビリテーション学院



氏名 小倉 隆輔

都道府県士会 岩手県

年齢 40

勤務先名称 久慈恵愛病院

### 協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- [平成28年～] 日本理学療法士協会代議員
- [令和元年～] 岩手県理学療法士会会長
- [令和3年～令和5年] 日本理学療法士協会ハンドブック作成部会長
- [令和5年～] 日本理学療法士協会選挙制度検討委員会委員
- [令和5年～] 東北ブロック協議会副会長

平成28年に代議員に就任させていただき、今期で3期を務めさせていただきました。現在、日本理学療法士協会と本会は協力関係をもちながら、協会事業を進めてゆくとともに本会事業の充実を図っているところですが、日本理学療法士協会が求める姿が必ずしも本会の事情に合致しないことも多々あります。特に岩手県の場合、広大な面積が故の会員所属地域の格差、そしてそれに伴う各地域のご苦勞も多くある事を認識しています。日本理学療法士協会には見えない地方の実状や課題を中央に伝え、地方の支援に理解を貰うことは代議員の第一の使命と考えております。代議員には会員の皆様の声を可能な限り集め、それを中央に伝える義務が存在しますが、これを実効的に可能とする立場にあるのは本会役員であると考えます。奇しくも私が現職に就いて間もなく、コロナ禍に陥り全国的にも本県としても活発な活動ができない状況がこれまで続いて参りました。少しずつ先が見えてきた今こそ、これまで以上に会員の皆様の声をいただく機会を設け、中央につなげて行きたく存じます。会員の皆様にはコロナの影響はもちろんのこと、経済や理学療法士を取り囲む社会情勢に一抹の不安を感じておられる方も多くいらっしゃると思います。私はこのような問題を日本理学療法士協会との協力のもと、解決に向けて尽力して参りたく日本理学療法士協会代議員へ立候補いたします。

### 協会・士会役員歴／立候補の趣旨

- 【協会・士会役員歴】
- 2023～ 一般社団法人 岩手県理学療法士会 久慈支部支部長

【立候補の趣旨】  
今年度から士会支部の支部長を任される機会を得ました。この支部長活動を通じて、士会に直接意見を届ける事の重要性を実感した事が今回の立候補に至った大きな理由です。

私が代議員に当選しましたら、総会前には会員の意見を聴取する場を設け、多くの会員の声を集めながら代議員活動を行う事をお約束します。

未来に向けて理学療法士がさらに活躍出来るよう、久慈という過疎地域から、少人数職場やリアル子育て世代の声など、多様な意見を協会に直接届け、現場の課題を協会事業でも解決出来るようにしていきたいと思っております。協会・士会活動に関してまだまだ未熟ではありますが、皆様からのご指導をいただきながら、強い探究心を持って代議員活動を行います。何卒よろしくお願ひ申し上げます。